

やさしさに感謝

<1年生 体験型安全教室 特集号>

H30年 7月 新津第一小学校 ☎22-0069 FAX22-0983 *カラー版は一小HPにて

一小情報ボックス(生放送)

毎週水曜 昼1:15から

商店街「来て基地放送局」にて

FMにいつ 76.1 土曜10時~

当校は平成29年度「地域と学校の連携・協働推進」において
文部科学大臣表彰を頂きました。皆様に心から感謝をいたします。

ノーランドセルで 走れ!

いざという時は 玄関に入れてください! お願いします!!



新潟市では、毎年市内の小学一年生を対象に体験型安全教室を実施して、紙芝居や体験を通して自分の身を守る方法を学習します。当校では7月20日にのべ22名のボランティアのご協力をいただき実施いたしました。

子どもたちは防犯ブザーの使い方や大声を出して走って逃げる練習もしました。

この夏休みの間に、ぜひご家族で我が子の通学路を再確認してください。お世話になるお店やおうちに、一言ご挨拶しておくのもお勧めです。

このご時世です、校区の皆様には、朝の登校時間や夕方3時~5時の下校時間に、玄関先で立ち話しながら、花に水やりをしながら等「ながら見守り」のご協力をお願いしています。安心・安全な街作りのため、どうぞ手を貸してください。

<自分を守る4つのアイテム>

● 自分の風船

知らない大人とのとるべき距離感。

(両手を伸ばして届かない範囲)

● 防犯ブザー (ホイッスル)

電池は切れてない? 時々鳴らしてみよう。

● 口のブザー

大声を出して逃げる。「たすけてー」

● ノーランドセル

緊急時は、大切なランドセルを置いて

身軽になって、走って逃げよう。

「子ども110番の家」に駆け込む。

近所のコンビニや民家に逃げる。

甘い言葉について行かない。

<参加したボランティアさんの声>

おうちでも子どもさんと一緒に
考えてみてください。

行き帰りの道では、一人にならないように
気を付けてほしいです。

無理やり手をつかまれたり、車に乗せられたり
する想定の練習もしてほしいです。

保護者ボランティア

ひまわりクラブから17:30頃一人で帰宅
する低学年の女子を見かけます。とても心配に
なります。

近くにお店や人もいない時は、どうしたらよ
いかという想定でも教えてあげてほしいです。

保護者ボランティア

遊びに行く時にもホイッスルなどをもって
いくというのは案外やっていないと思います。

ランドセル用とは別に用意するのもいいかも
しれませんね。

保護者ボランティア

話を聞くのと、実際に体を動かして体験する
のでは全然違うと思います。具体的な方法を教
えてもらえ、ためになったと思います。

家に帰って、再度話し合ってみたいです。

保護者ボランティア

みんな大きな声が出ていて、すばらしかった
です。入学当時からずいぶん成長したと感じま
した。今日の事を忘れないでほしいです。

地域ボランティア

「助けてーっ！」と叫ぶ時、金切り声の子が
いましたが、何を言っているのか分かりにくい
ので、低めの声で大声を出すと良いと思います。
高い声は遊んでいる声のように聞こえます。

保護者ボランティア

子どもたちにはとても良い経験になった
と思います。楽しく学べることが大事だと
思います。

これから、いろいろなケースの安全教室
を考えても良いと思います。

保護者ボランティア

防犯ブザーや大声を出すのは知っていま
したが、ランドセルを置いて逃げるというの
は知らなかったです。「なるほど」と納得し
ました。一人になる時にはブザーやホイッス
ルを持ち歩くというのも勉強になりました。

保護者ボランティア

